

株式会社長和町振興公社経営健全化方針

1. 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和5年3月31日

作成担当部署 長和町 産業振興課

2. 第三セクター等の概要

法人名 株式会社長和町振興公社

代表者名 代表取締役 柳澤 秀雄

所在地 長野県小県郡長和町古町2436番地1

設立年 平成12年 (株式会社長門町振興公社)

平成17年10月町村合併により「株式会社長和町振興公社」へ社名変更

資本金 100,000千円【長和町出資額98,000千円(98%)】

業務内容 公衆浴場施設管理運営、食堂営業、物販・お土産店営業、その他管理運営委託業務

3. 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

株式会社長和町振興公社(以下、「振興公社」という。)は、町民福祉や地域振興などを目的とした公共施設の管理運営を担うため設立され、令和4年4月現在「長門温泉やすらぎの湯」、「和田宿温泉ふれあいの湯・ふれあい食堂」、「道の駅大型農畜産物直売所(足湯施設)」の各事業を町からの指定管理により、「町ケーブルテレビ」事業の一部を町からの業務委託により運営しています。

令和4年3月までは上記のほか、収益性の高い「町営ブランシュたかやまスキー場」、「和紙体験及び食堂施設」、「宿泊施設」、「キャンプ場」の各事業を町からの指定管理や独自事業として運営していましたが、経営健全化を図るため、令和2年より「ブランシュたかやまスキー場あり方検討委員会」における協議及び令和3年より「株式会社長和町振興公社あり方検討委員会」を設置し合同にて協議し、収益性の高い事業について新たな「公設・民営」の考え方のもと設立された新会社「株式会社マウント長和」へ令和4年4月より指定管理等を変更し、現在に至っています。

経営状況について、スキー場の収支が振興公社全体の約6割を占め、その結果によって経営が大きく左右される中、町は平成26年度に「長和町振興公社振興基金」100,000千円を創設し、この基金を活用し振興公社に対し短期貸付を行い、経営安定を図る運営資金支援を行いました。

経営が厳しい状況が続く中、更に令和2年3月からのコロナ禍により各施設の売上げがかなり減少し、令和2年10月1日から令和3年9月30日までの振興公社第23期決算において債務超過に陥りました。

町は振興公社の経営支援として令和2年度32,772千円、令和4年度23,000千円実施し、あわせて温泉施設に対しエネルギー高騰支援として7,500千円実施しました。また、振興公社は新型コロナウイルス感染症対応の県制度資金を140,000千円借入れ、コロナ禍の資金確保を行いました。

振興公社が有形固定資産を有する状況である中、振興公社から指定管理の変更した各施設で振興公社名義となっていた資産を町が令和4年度100,000千円で買い取り

を行いました。

債務超過に陥った後の対応を受け、令和3年10月1日から令和4年9月30日までの振興公社第24期決算においては、第23期決算より改善され、債務超過を免れることができました。

4. 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

既を実施しました、収益性の高い事業を株式会社マウント長和へ指定管理を変更したことは、振興公社におきまして大きな改革となりました。今後の経営方針としましては、振興公社内部組織の見直しや、町が設置しています「振興公社あり方検討委員会」を継続して実施し、専門家の意見を交え、振興公社の組織体制の見直しを図ってまいります。

5. 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

振興公社内部組織の見直しや「振興公社あり方検討委員会」において検討した方向性について、令和5年6月を目途に内容を示し、準備期間を経て、令和6年4月から新しい体制として動き出す予定をしています。

令和4年10月から温泉施設の料金値上げにより増収は見込めますが、昨今のエネルギー価格高騰によるランニングコストの大幅増は吸収しきれていないため、魅力ある施設運営を行い、更なる増収を図りながら、コスト減対策を講じてまいります。

6. 法人の財務状況

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

期	第21期	第22期	第23期	第24期
決算期	令和元年9月	令和2年9月	令和3年9月	令和4年9月
事業期間	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月
資産総額	261,407	243,399	318,460	43,129
(うち現預金)	73,241	70,579	140,697	31,905
(うち売上債権)	13,080	11,518	17,299	1,737
(うち棚卸資産)	10,387	12,634	12,700	2,468
負債総額	209,270	235,194	328,628	38,910
純資産額	52,136	8,205	△10,218	4,218

(2) 損益計算書

(単位：千円)

期	第21期	第22期	第23期	第24期
決算期	令和元年9月	令和2年9月	令和3年9月	令和4年9月
事業期間	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月
売上高	512,637	432,554	377,349	408,873
売上原価	66,041	45,217	38,197	35,901
売上総利益	446,595	387,336	339,151	372,972
営業利益	△29,924	△52,222	△88,291	△13,521
経常利益	△25,927	△43,119	△18,160	17,140
当期純利益	△26,389	△43,931	△18,423	14,437